【無料オンライン講座】

「小次郎講師流

超実践的・建玉操作の最強戦略解禁

~日本最高峰プログラムへの招待状~」

TradingView用マニュアル



はじめに

この度は、無料オンライン講座

「小次郎講師流

超実践的・建玉操作の最強戦略解禁

~日本最高峰プログラムへの招待状~」

にご参加いただき、ありがとうございました。

無料オンライン講座をご覧いただくだけでも、充分に勉強にはなるはずですが、小次郎講師が重視しているチャート分析と組み合わせて進めていただくと、さらに学習効果は高まります。

そして、小次郎講師がチャート分析を行うためのツールとして導入しているのが、TradingViewです。TradingViewは無料で使い始められますが、性能はブルームバーグなど、金融機関向けの有料サービスに引けをとりません。

皆様の学習にも気軽に取り入れられるツールですので、こちらのマニュアルもご覧いただきながら、使ってみてくださいね。

それでは、さっそくTradingViewを使うための準備を始めましょう。

目次

1. TradingViewとは	··· P4
2. TradingViewにアカウント	··· P5
登録しよう	
3. チャートを表示させる	P13
4. 移動平均線を表示させる	··· P16

1. Trading Viewとは

小次郎講師はチャート分析を重視しています。そして、本マニュアルでご紹介するチャート分析のツールが、TradingViewです。小次郎講師は、TradingViewについて、「チャート分析革命」と絶賛しています。そこで、ここでは「TradingViewが一体どういうものか」、からお話します。

TradingViewのここがスゴイ!

◆株・FX・先物など、あらゆる金融商品や為替のチャートが見られます。 従来、ブルームバーグなど、月額使用料数十万円の金融専門職向けサービスでしか手に入らなかった情報が、TradingViewなら<mark>月額1,000円台</mark>で手に入るのです。

ちなみに、TradingViewは無料で使い始められますが、より高度な機能を使うためには、**月額1,000円ほどの有料プラン**へのアップグレードをオススメします。

- ◆「メールアドレス・パスワードの登録」や「SNSアカウントとの連動」だけで、すぐに使い始められます。複雑な手続きはいりません。
- ◆パソコン・スマートフォンの両方に対応しているサービスです。 つまり、インターネットがつながるところならどこでも使えるし、機種を問いません。
- ◆様々なインジケーターを組み合わせてチャートを表示できます。 移動平均線、ATRなどの一般的なものから、ユーザーが独自に開発したものまで、トレードスタイルに合わせたカスタマイズが可能です。

TradingViewを使うには、最初にアカウントを登録しなくてはいけません。 ここでは、パソコンからアカウントを登録する方法を説明します。

なお、TradingViewのアカウント登録は【無料】です。

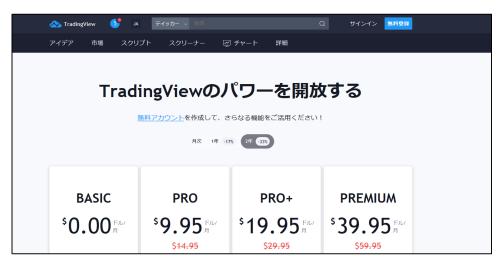
ただし、無料で使える範囲には限りがあるため、充実した機能をお求めなら、「PRO」プランという、月額1000円台でご利用頂けるプランへのアップグレードをオススメしています。

快適にチャート分析が行え、結果として利益を手に入れられると考えれば、 月額1000円程度の自己投資は十分価値があるといえます。

それでは早速、TradingViewのアカウント登録をしていきましょう。 まずは下記ボタンをクリックして、TradingViewのアカウント登録ページに アクセスしましょう。

トレーディングビューを使う 🕞

TradingViewのアカウントページにアクセスできましたでしょうか? アクセスして頂くと、次のようなページが表示されると思います。



同じページが開けていることが確認できましたら、

無料アカウントの登録の手続きを進めていきたいと思いますが、 その前に、まずはペンとメモ用紙をお手元にご用意してください。 というのも、アカウント開設には、

- ・ユーザーネーム
 - *ユーザー名でご利用頂けるのは 「半角英数字、アンダースコア、ハイフン」のみとなります。
- ・メールアドレス
- ■パスワード * 最低7文字以上、文字と数字を含めなければいけない

が必要になります。

これらは、アカウント開設後、今後TradingViewを使用するときの ログイン情報としても必要になります。ログイン情報を忘れてしまうと、 TradingViewはもちろん、インジケーターも使用できませんので、 必ずメモに残して、大切に保管しておいてください。 それでは、次のページからアカウント登録の具体的な手順を解説します。

① まずは下の画像と同じように「無料登録」をクリックしてください。



② そうすると、次のような登録画面に切り替わります。 登録画面が表示出来たら、下の画像で指し示している通り、 「サインアップ」をクリックしてください。



③ 先ほどお伝えしたように、TradingViewのアカウント登録には 次の3つが必要になります。

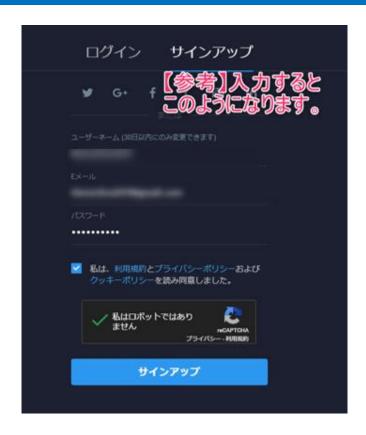
- ユーザーネーム *ユーザー名でご利用頂けるのは 「半角英数字、アンダースコア、ハイフン」のみとなります。
- -メールアドレス
- ■パスワード * 最低7文字以上、文字と数字を含めなければいけない

メールアドレスは普段ご自身で利用しているメールアドレスを入力し、 ユーザーネームとパスワードはご自身で設定して入力して頂きます。 ただし、パスワードは文字と数字を組みわせて 最低7文字以上で作成してください。

そして、それぞれの情報をアカウント登録入力できましたら、 まずは、忘れないようにお手元のメモ用紙に必ずメモをしてください。

大切なことなのでもう一度お伝えしますが、 これらの情報はTradingViewのアカウント登録の時だけでなく、 今後TradingViewを利用するときのログイン情報でもあります。 必ずメモに残し、無くさないように大切に保管しておいてください。

メモができましたら、次のページに進みましょう。



④ ページへの入力とメモが完了しましたら、上の画像と同じように、 利用規約とプライバシーポリシーへの同意として、2か所のチェックボック スをクリックしてください。

最後に、いま一度、ユーザーネーム、メールアドレス、パスワードに間違いがないか、2か所のチェックボックスにチェックが入っているかを確認してください。入力内容に間違いがないことを確認しましたら、ページの一番下にある「サインアップ」というボタンをクリックしてください。

正常に登録が完了すると、次のような画面に切り替わります。



この画面が表示ができたら、登録したメールアドレスの受信箱を開きましょう。 TradingViewからお知らせが届いています。

ここまでの手続きが完了すれば、登録完了までは、あと一歩です。

登録を最後まで完了させるためには、必ずTradingViewから送られてくる
メールの確認が必要ですので、今すぐメールの受信箱を開いてください。
受信箱が開けたら、次のページに進みましょう。

⑤ 受信箱を開き、下記の差出人、件名のメールが届いていますか?

差出人:TradingView

件名: Trading View activation link



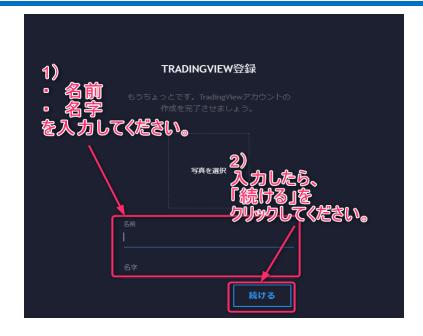
届いているのが確認できましたら、メールを開封してください。 メールを開封したら、次の画像の通り「認証する」をクリックしてください。



※もしもメールが届いていない場合、次の可能性が考えられます。

- 【1】迷惑メールに分類された
- →迷惑メールボックスにメールが届いていないか確かめてください。
- 【2】登録したメールアドレスに誤りがある
- →もう一度、5ページからの手順に沿って、登録をしなおしてください。

6)



「認証する」をクリックすると、上のようなページに切り替わりますので、 名前と名字を設定し、「続ける」をクリックしてください。 そうすると、次のようなTradingViewのトップページに切り替わります。

これで、アカウント登録は完了です(^^)/



3.チャートを表示させよう

無事にアカウント登録が完了しましたら、実際にTradingViewを操作してみましょう。まず最初に、チャートを表示させる方法をご紹介します。

アカウント登録の完了後に表示される、TradingViewのトップ画面からチャートを表示させる手順を解説いたします。

単純な操作ですので、パソコン操作が苦手な方もご安心くださいね。

それでは、まずは下の画像と同じように、TradingViewのトップ画面上部にある「チャート」というところをクリックしてみてください。



3.チャートを表示させよう

クリックすると、次のようなチャート画面に切り替わります。 下の画像は、日経225の日足チャートがローソク足で表示されている 状態です。



そして、TradingViewを使用する大きなメリットの1つが、

日本株・FX・CFD・指数など様々な投資商品のチャートが表示できる点です。 しかも、チャートの表示を切り替える作業は非常にシンプルで、パソコン操作が苦手な操作でも簡単にできます。

それでは、次のページでチャート画面の詳しい操作方法を解説します。

3.チャートを表示させよう

下の画像の通り、チャート画面上の各ボタンをクリックすると、表示する銘柄の種類、時間足、チャートの表示期間を変更することができます。



ここまでで、TradingViewにおけるチャートの表示方法まで解説しました。 いよいよ次のページからは、チャート分析における代表的なインジケーター の1つ「移動平均線」を表示する方法をお伝えします。

ここまで準備ができましたら、次のページへ進みましょう(^^♪

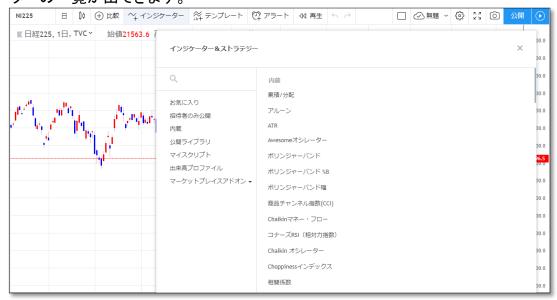
TradingViewにログインし、チャートをクリックします。



何もないチャートが表示されます。



画面の上部にある「インジケーター」をクリックすると、設定できるインジケーターの一覧が出てきます。



移動平均線を表示するには、検索ウィンドウに「移動平均線」と入力して検索し、表示された結果の中から、一番上の「移動平均線」を選びましょう。



移動平均線の反映されたチャートが表示されます。



次は、移動平均線の日数を変更してみましょう。

左上にある「MA(9,close)」の部分の歯車マークをクリックしてください。



5日移動平均線が表示されます。



同様にして、20日間移動平均線、40日間移動平均線も表示させましょう。

